

県政特集-1 食の安全・安心のために



(左から)栃木市内のトマト生産者、早乙女修一さん。「地元の野菜がいちばん。新鮮で安心ですね」と話す消費者の石川愛子さん  
スーパーの青果担当、牧島政男さん

**安全を形にして「リンク・T」の取り組み**

健康・安全志向の高まりの中、県では安全を目に見える形で消費者の皆さんに届けるため、「リンク・T」の取り組みをすすめています。

JAもつけ栃木トマト部会が生産するトマトも、その認証を受けた商品のひとつ。同トマト部会では、より安全なものをつくる思いから、三年前に減農薬栽培を始めました。それが認められ十一月には天皇杯も受賞しています。

トマト部会のひとり、早乙女修一さんは「生産者として、安全なものを消費者に届けることは当たり前のこと。それだけでなく、農薬の使用状況などについても公開できるようにしていますし、ホームページで情報を発信しています。情報を公開することが消費者との信頼関係を築くことにつながると感じています」と話します。

一方、トマトを販売する地元スーパーの牧島政男さんは「消費者の皆さんは安全に対して敏感です。販売する私たちも情報に敏感でなければいけません。お客さんに信頼していただける商品を、しつ



**正しい表示は安心の基本 表示ウォッチャー活動中**

肉や野菜など生鮮食料品には名称と原産地の表示が一昨年から義務づけられています。県では、今年七月「食品表示ウォッチャー」制度を設け、適正に表示されているかの調査に乗り出しました。現在、二十四名の消費者に活動いただいています。そのひとり、壬生町の五十代のウォッチャーに話を聞きました。

「三十店舗を三回繰り返しチェックします。商品の表示は買う買わないの選択の基準になるし、安心にもつながります。個人のお店などでは何の表示もない商品もまだ多い

**生産者と消費者 顔の見える関係づくりへ**

食の安全を守るためには、まず生産者と消費者のお互いの顔(情報)が見える信頼関係を築くことが大切だと考えています。このため県では、農薬や化学肥料の使用を抑えた農産物を認証し表示する制度(リンク・T)を推進しています。現在は「リンク・T」の

です。行政の指導も必要でしょう。私たちにはなかなか見抜けない偽装表示の検査も必要だと思っています。それだけでなく、消費者一人ひとりが「表示がわかりにくい」「こんなことを表示してほしい」など、声に出すことも必要です。お店も消費者も、みんなが関心を持って行動することが大切だと思います。

県では、ウォッチャーの活動結果などをふまえ、正しい表示がされている店舗については指導や検査を行い、適正表示の徹底を図っていきます。

**ロケテ**

偽装表示など食品表示に関する情報や、食品表示制度についてのご質問は、**食品表示110番**(県経済流通課内、電話番号は文末参照)へお寄せください。

商品の履歴書を消費者の皆さんに提供するシステムの実用化を検討しているところで、また、様々なイベントを通して、生産者と消費者が交流し、お互いに理解を深められる機会を積極的に設けています。安全・安心な農産物を食卓へ。県では、消費者の皆さんの声を大切に、今後も様々な取り組みをすすめていきたいと思います。

◇問合せ 県経済流通課  
TEL 028-623-1229

**「安全・安心」を支える 栃木の技術**

県農業試験場では、技術開発を通して生産者を支援しています。試験場が開発し、昨年発表した「バイオトラスト」は、いちごの炭そ病とうどんこ病の菌を、別の菌で防除する新しいタイプの農薬。人にも環境にもやさしいと、全国で使われています。

T O C H I G I

# 県民だより

## 12

2002  
月号

編集・発行 栃木県広報課  
平成14年12月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20  
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160  
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口(11月)日現在

2,010,970人(前月比 +463人、前年同月比+797人)  
◎男998,574人 ◎女1,012,396人 ◎世帯数687,781世帯  
栃木県毎月人口推計速報

# 安全・安心な 農産物を 皆さんの食卓へ

農産物の安全に対する関心が高まっています。毎日安心して食べられるものを食卓へ。県では、「リンク・T」や食品表示ウォッチャー制度の導入などを通して、安全で安心な農産物の供給に取り組んでいます。



「リンク・T」とは

「とちぎの特別栽培農産物認証・表示制度」の愛称です。農薬と化学肥料の使用量が通常栽培の半分以下で生産された農産物を、県が認証しています。この制度に基づく農産物の生産は昨年から始まり、県内のスーパーや農産物直売所で販売されはじめています。

「リンク・T」の商品はこのマークが目印

◎認証の対象は24種類  
 水稻(玄米・精米)、大豆、そば、はとむぎ、さといも、きゅうり、なす、トマト、いちご、だいこん、にんじん、ごぼう、ほうれんそう、ねぎ、たまねぎ、にら、うど、しゅんぎく、レタス、ふき、なし、ぶどう、りんご、茶

◎認証の区分は4つ  
 「無農薬・無化学肥料」、「無農薬・減化学肥料」  
 「減農薬・無化学肥料」、「減農薬・減化学肥料」

# 県政世論調査

## 結果 がまとまりました

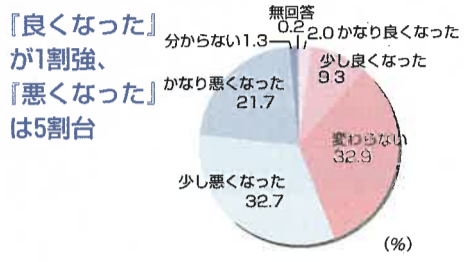
県では、県民の皆さんの県政に対する意識や要望を把握するため、毎年、「県政世論調査」を実施しています。今年度の各調査項目の主な結果は、次のとおりです。この調査結果は、これからの県の施策をすすめる上での資料として活用してまいります。

◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158

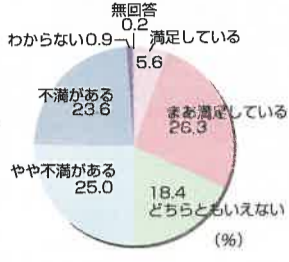
◇調査対象 満20歳以上の男女  
 ◇調査数 2,000人(無作為抽出)  
 ◇調査方法 調査票を郵送  
 ◇調査時期 平成14年6月  
 ◇回収率 66.4%

### 1 暮らしの変化について

#### ◇この5～6年暮らしの変化

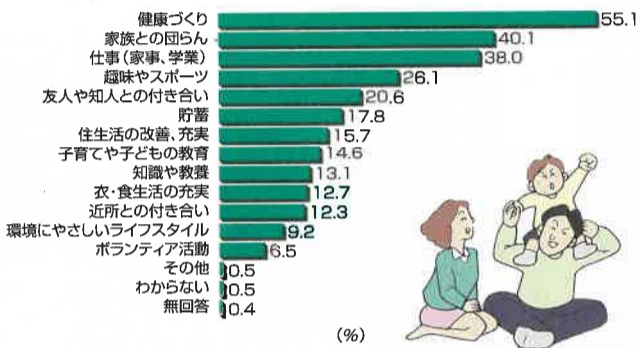


#### ◇暮らしの満足度



#### ◇今後の暮らしで力を入れる点

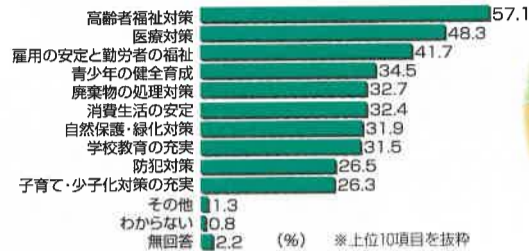
『健康づくり』が5割台



### 2 県政への要望について

#### ◇県政への要望

『高齢者福祉対策』が1位、次いで『医療対策』、『雇用の安定と勤労者の福祉』



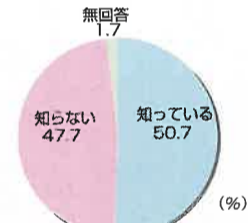
#### ◇上位5項目の推移(過去5年間)

	1位	2位	3位	4位	5位
平成14年	高齢者福祉対策 57.1%	医療対策 48.3%	雇用の安定と勤労者の福祉 41.7%	青少年の健全育成 34.5%	廃棄物の処理対策 32.7%
平成13年	高齢者福祉対策 51.7%	青少年の健全育成 43.6%	廃棄物の処理対策 42.0%	医療対策 39.9%	雇用の安定と勤労者の福祉 36.2%
平成12年	老人福祉対策 41.5%	青少年の健全育成 39.3%	廃棄物の処理対策 34.1%	学校教育の充実 34.0%	雇用の安定と勤労者の福祉 31.3%
平成11年	老人福祉対策 46.5%	廃棄物の処理対策 42.8%	医療対策 39.2%	雇用の安定と勤労者の福祉 39.1%	青少年の健全育成 35.5%
平成10年	老人福祉対策 47.3%	医療対策 39.2%	物価対策 34.2%	廃棄物の処理対策 33.8%	雇用の安定と勤労者の福祉 29.5%

### 3 県民の日について

#### ◇6月15日が県民の日だと知っていますか

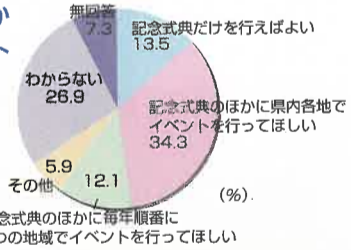
2人に1人が『知っている』



「県民の日」のマスコットとして誕生した「レルリちゃん」は、多くの県民の皆さんに親しまれています

#### ◇県民の日に行っておきたい行事

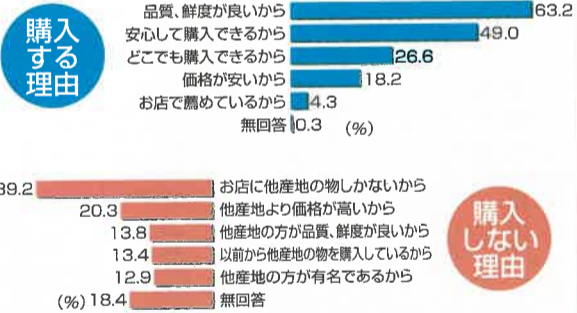
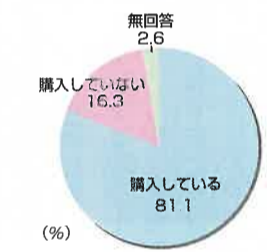
『記念式典のほか各地でイベントを』が3割台



### 4 農産物に対する意識について

#### ◇県産農産物の購入状況とその理由

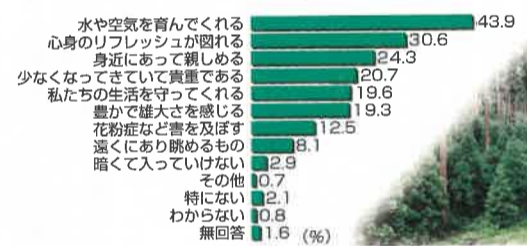
『購入している』が8割以上、理由は『品質・鮮度がいいから』が6割以上



### 5 森林(もり)に対する意識について

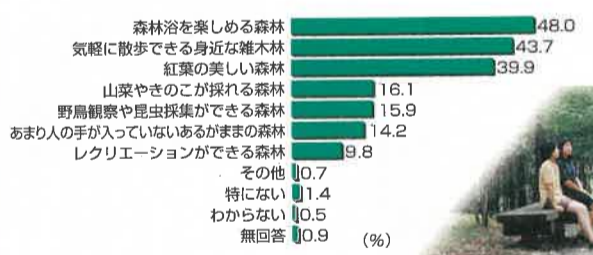
#### ◇森林に対するイメージ

『水や空気を育んでくれる』が4割以上



#### ◇行ってみたい森林

半数近くが『森林浴を楽しめる森林』

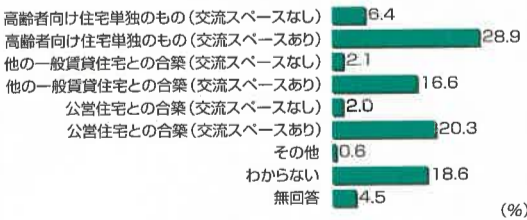


### 6 高齢者住宅について

※高齢者になったとき、単身または夫婦で民間賃貸住宅に住み替えるとした場合を想定してお聞きしています。

#### ◇どのような建て方が良いか

『高齢者向け単独(交流スペースあり)』が3割弱



#### ◇特に必要な高齢者に配慮したサービス

『緊急通報体制・日常的安否確認』が6割台

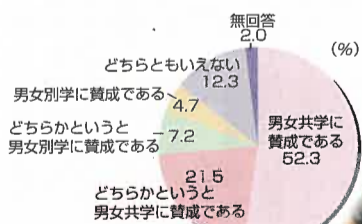


隣接する福祉施設のサービスを気軽に利用できる高齢者向け賃貸住宅

### 7 県立高校の男女共学・別学について

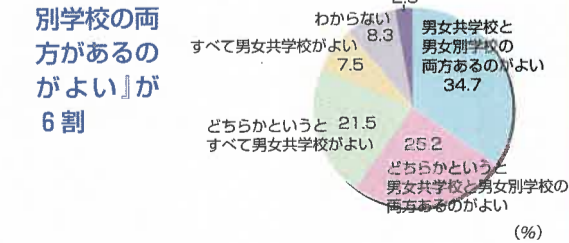
#### ◇男女共学・別学への考え方

『男女共学に賛成』が7割以上



#### ◇今後の県立高校のあり方

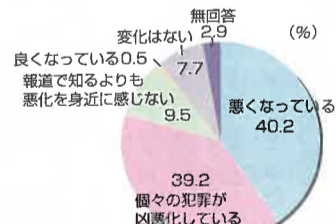
『共学校と別学校の両方があるのがよい』が6割



### 8 効果的な地域安全活動の推進について

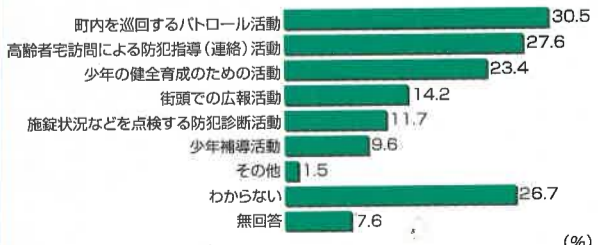
#### ◇治安について感じる事

『悪くなっている』が4割



#### ◇参加できる活動

『町内を巡るパトロール活動』が3割



**施策の重点改善方針を決定しました。**

県では、県政の基本指針である「とちぎ21世紀プラン」の施策について、その成果と課題を客観的に評価検証し、より質の高い効果的なものへと改善を図るため、「とちぎ政策マネジメント」を実施しています。

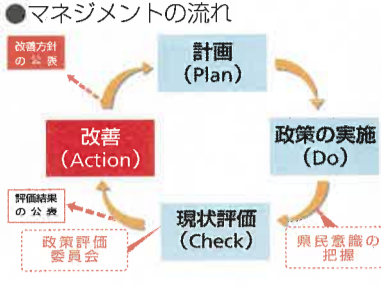
このたび、平成十五年度に向けた施策の重点改善方針を決定しましたので、お知らせします(下表参照)。この重点改善方針は、施策の有効性や経済性、民間や市町村との役割分担などの視点から検討を重ねて決定しました。

今後、これらの重点改善方針に基づき、予算などの編成作業を通して、改善に向けて積極的に取り組んでまいります。

◇問合せ 県企画調整課  
TEL 028-623-2206

**施策の重点改善方針の詳細はこちらで!**

- 県ホームページ  
<http://www.pref.tochigi.jp/>
- 各県民センター  
中央(県庁本館2階) ☎028-623-3766  
県南(県下都賀庁舎内) ☎0282-24-5665  
県北(県那須庁舎内) ☎0287-23-1555



平成15年度に向けた  
**施策の重点改善方針**

心豊かで元気な人をはぐくむために

**【教育環境の整備】**

子どもたちのいじめや不登校などの解決に向け、本県独自の少人数指導をすすめていくために、中学校第1学年での学級編制基準を35人以下にする引き下げを図っていきます。

**【青少年の健全育成】**

青少年を健全に育成する体制づくりを強化するため、県民総ぐるみで取り組む新たな運動を展開します。

**【社会貢献活動】**

NPOやボランティア等の活動促進を図るため、NPO支援センター(仮称)の設置や組織基盤の強化・協働の仕組みづくりをすすめます。



いのち輝く健やかな社会をつくるために

**【発達障害児・者への支援】**

ADHD(注意欠陥多動性障害)、LD(学習障害)、高機能自閉症などの発達障害を持つ障害児(者)に対する総合的な支援体制の整備に向けて、その実態を調査し、今後の支援体制のあり方を検討します。



**【脳卒中対策】**

県内の地域ごとに、それぞれの地域特性に対応した取り組みが展開できる体制づくりなど、脳卒中対策を総合的にすすめます。

知恵と技術の豊かな産業を伸ばすために

**【ニーズに即した信頼される農林産物の供給】**

農業では、安全・安心な農産物の生産・供給体制を確保し、地場農産物の流通拡大を図ります。林業では、木材乾燥施設等の整備を支援し、品質・性能の明確なJAS乾燥材の生産促進を図ります。

**【新事業創出・企業立地の促進】**

独自の技術や商品を持つ企業などを重点的に支援するほか、県内既存立地企業の撤退くい止めのために新たな支援策をすすめます。



**【“観光とちぎ”の誘客促進】**

観光情報の発信機能を充実するほか、中国浙江省との友好提携10周年に合わせて、東アジア圏域からの誘客を図ります。

快適で安全な暮らしを築くために

**【地域安全対策】**

ひったくりなどの路上犯罪を抑止するため、防犯システムを整備するなど、安全で安心できる生活空間の確保を図ります。



かけがえのない環境を守り伝えるために

**【地球温暖化防止】**

温室効果ガスの一層の削減に向けて、県民、事業者、行政の連携を強化し、県民総ぐるみで取り組む運動を展開します。



県政トピックス

Topics 1 県障害者文化祭を開催



熱のこもった発表に会場から盛んな拍手が送られていました

11月15日と16日の2日間、宇都宮市内で「カルフルとちぎ2002 こころのつどい」が開催されました。これは、障害者の文化活動への参加促進と、障害者福祉についての関心や理解を深めることを目的に開催しているものです。この日は県内各地から多くの障害者が参加し、合唱・演劇の発表や作品展、カラオケ大会などが行われました。

Topics 2 ジュニア知事さんを表彰



福田知事を囲んで。ジュニア知事さんたち

「もし私が知事になったらこんなことをしてみたい」という内容で、小学校4・5・6年生から、提案を募集しました。1,010名の児童から応募があり、15名が知事賞(ジュニア知事さん)に選ばれました。12月3日には、県公館で福田知事から表彰状が手渡されました。ご希望の方には、入選作品集をお送りしています。問合せは県広報課(☎028-623-2158)へ。

分度推譲立県

この一年とこれから

「活力と美しさに満ちた郷土、とちぎ」を創るための、県政の経営理念として「分度推譲」を発表してから、早いもので一年がたつ。はじめは、何のこともだかよく分からないという話を聞いたが、県民の皆さんに少しずつ理解していただけたのか、あちらこちらでいろいろな動きが出てきている。「分度推譲立県」と那須の芦野石に刻んで知事室に飾ってくれた日本青年会議所栃木ブロック協議会の皆さん、私の話を直接に、あるいはテレビやインターネットのメディアを通じて聞いて、「知事さん、漢字は難しいけど、とてもよい考え方

です」といった感想など様々な意見を寄せてくださった皆さん、本当にありがとうございます。あらためて、今なぜ「分度推譲立県」とちぎ「づくり」なのか。現在、日本では、新しい国づくりの方向として小さな中央政府や地方分権、規制緩和が進められている。これは一人だけできることは一人、一人だけできないことはお互いの助け合い、お互いの助け合いでできないことに初めて公が応援をすること、自助、互助、公助の国づくりが目指されているというのである。この流れの中で、「二宮尊徳翁の言う、自立自助を基本として、相互扶助ができる人間や組織が求められていくものと

考えている。今年「分度推譲立県元年」と位置づけ、県民の皆さんと話し合う一年にしようと考えてきた。そして、県庁内では分度推譲の理念をいかした政策づくりを進めている。来年度以降、県民の皆さんといっしょに、その具体策の実践、あるいは協働の政策づくりに力をいれていきたいと思っっている。ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

(栃木県知事 福田昭夫)



若者との対話集会で



ツメレンゲ(ペンタゴソウ科)

コケの上などに根つき、岩場や河原のこぼつた所に生える多年草。爪の形をした葉を蓮華の台座に見立て名づけられました。栃木県は本種の北限であり、貴重な分布地のひとつです。

ウォッチングポイント

岩舟町岩船山周辺の岩盤部に見られます。花期は12月下旬まで。



なかがわ水遊園の催し

- 特別展「ちょっと考えよう! 魚を飼うまえに〜買う責任。飼う責任〜」
●クリスマスナイトビュー
●夜の水族館をお楽しみください。イブニングコンサートもあります
●入館料 大人600円、子ども250円
●問合せ なかがわ水遊園(湯津上村) ☎0287-98-3055

冬の森へ〜カンジキはいて アニマルトラッキング〜

- 奥日光の冬を生き抜く野生動物の足跡を探しながら、カンジキで歩いてみませんか
●定員 20名
●参加費 大人1,000円、子ども750円
●応募締切 12月25日(水)
●問合せ 日光自然博物館 ☎0288-55-0880

冬の高原山野生動物探索活動

- 冬の動物の生態を学習し、夜の動物観察や、雪上の動物の足跡探しなどを行います
●2月8日(土)〜9日(日) 泊2日
●対象 小学4年生以上
●参加費 小学生2,800円〜 大人3,500円
●定員 先着30名
●応募締切 1月24日(金)
●問合せ 高原山少年自然の家 ☎0287-44-1581

ファミリー・サークルin旭

- 家族・グループごとに様々な活動にチャレンジ。干物作り、塩作り、忍者修行遊び、海草押し葉など...
●2月22日(土)〜23日(日) 泊2日
●対象 10名以下の家族・グループ
●参加費 3歳未満500円〜 大人5,000円
●定員 200名
●応募締切 1月22日(水)
●問合せ とちぎ海浜自然の家(茨城県旭村) ☎0291-37-4004

点字・テープ版広報のご案内

視覚障害者の方のため、点字と音声による広報を毎月発行しております。ご希望の方は、県広報課(☎028-623-2192)までご連絡ください。

文化情報 子ども総合科学館

- 科学館プレイタイム「カガクカンデカカルタ」
●星をみる会
●天文台公開
●児童文化公演「いぬとねことふしぎなうろこだま」
●関連行事「学芸員によるギャラリートーク」

文化情報 県立美術館

- 企画展「近代歴史画と羽石光志」
●関連行事「学芸員によるギャラリートーク」

文化情報 県立博物館

- テーマ展「名所絵の系譜」
●テーマ展①「おじいさんやおばあさんの子供のころの暮らし」

文化情報 県総合文化センター

- コンサートエレガンス2002[第2回]
●昭和音楽大学第27回メサイア公演

栃木県のお知らせ

催し

- とちぎ花センター 冬を飾る花展
●バルティ(とちぎ女性センター)の催し

募集

- 県営都市公園に出かけてみませんか
●水環境保全活動を紹介するポスターの募集

試験・講座

- クリーニング師試験
●「年末の交通安全県民総ぐるみ運動」実施中

- 県立高等産業技術学校の入校生募集
●対象 中学校卒業予定者等

- 県窯業指導所伝習生の募集
●陶器製造の後継者を育成するため伝習生を募集

- 栃木の葉国体記念第20回健康マラソン大会
●2月9日(日) 県総合運動公園

- マロニエメイツの募集
●緑化推進運動や県のイメージアップ活動に協力

- 新有権者選挙啓発コピー(標語等)の募集
●有権者の意識を高めるため、選挙啓発コピー

- 「栃木県循環型社会推進指針(仮称)素案」にあなたのご意見を寄せてください
●この指針は、環境への負荷の少ない循環型の社会づくりを目指して

- クリーニング師試験
●試験日 2月18日(火)

- 「年末の交通安全県民総ぐるみ運動」実施中
●夕暮れ時に運転する時は、早めにヘッドライトをつけましょう

- NPO・ボランティア理解促進講座
●ボランティア・NPOの広がりステップアップを目指して

- 消費生活センターをご利用ください
●消費者被害の未然防止や日常生活に役立つ講座

- 医療関係調査にご協力ください
●届出票・業務従事者届の提出をお忘れなく

- 冬期通行止めのお知らせ
●国道120号(日光市金精峠〜群馬県丸沼高原スキー場)

- 「交通事故ゼロチャレンジ200」参加者の皆さんへ
●無事故無違反は達成できましたか

- とちぎ情報局
●毎週日曜日 9:00〜9:45

- とちぎ教育新事情
●毎週土曜日 17:30〜17:50

Information とちぎテレビ 県の広報番組
特別番組「とちぎふるさとづくりフォーラム」

クローズアップとちぎ
毎週土曜日 9:00〜9:30
県政アワー
毎週日曜日 18:05〜18:30

とちぎ情報局
毎週日曜日 9:00〜9:45
とちぎ教育新事情
毎週土曜日 17:30〜17:50

とちぎ情報局
毎週日曜日 9:00〜9:45
とちぎ教育新事情
毎週土曜日 17:30〜17:50